

# 国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学

## 【追加科目募集】令和5年度 PAL短期集中コース 募集要項

Ver. 2.00

追加科目の募集を行います（12月開講分）。  
好みの個別科目をピックアップして、申込・受講できる PAL短期集中コースの募集です。  
受講希望の科目日の**前日午前中**までに事務局に申込をしてください。

【追加科目募集】につきましては、【特別枠】【一般枠】企業の社員様とも、ご興味ある全科目申込頂けます（受講可能科目数の制約は特にありません）。

受講資格： 特にありません。

受講者発表： E-mailにて事前に連絡します。

対面授業場所： 岐阜大学航空宇宙生産技術開発センター

[短期集中コース アーカイブ - 航空宇宙生産技術開発センター | 東海国立大学機構 \(gifu-u.ac.jp\)](#)

令和 5 年 1 2 月 1 1 日  
岐阜大学航空宇宙生産技術開発センター

# 1. P A L 育成講座（生産システムアーキテクト・リーダー育成プログラム）の目的と意義

日本の国力を担う中堅・中小「製造業」は、21世紀の業容変革をリードできる優秀な若手育成が求められています。そこで、東海地方とりわけ岐阜県製造業の、30歳前後 原則大卒以上の**若手リーダー**、将来の**幹部候補**を対象に、以下を養成すべく本プログラムを開講します。

- ① 俯瞰的な視野で実務を推進できる能力      ② 将来構想を立案できる能力

## 2. プログラムの概要と科目構成

座学・討論・実習を通じた総合的・実践的な学びにより、第4次産業革命時代のリーダーとしての能力を養います。自由選択科目と必須科目を含む総時間数は72.5時間、必須科目は62時間です。

このうち、好みの座学科目をピックアップして、1科目毎に申込・受講できる 短期集中コースを募集します。

<b>座学：</b>	<b>経営、コスト・原価、品質、設計思想、DX（コンピュータ、IoT、AI）</b>
<b>多方向討論と実習：</b>	<b>航空生産技術をモチーフにして、工程設計を実習</b>
<b>多方向討論と課題発表：</b>	<b>自分の未来産業ビジョンを形成して発表</b>

## 3. 社会人リカレントプログラムとしての認定や指定

岐阜大学 履修証明プログラム、文科省職業実践力育成プログラム（B P）認定  
厚労省教育訓練給付制度指定

### 履修証明プログラムとは

平成 19 年の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。大学等において、通常の学生を対象とする学位プログラムに加え、社会人等の学生以外の者を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書を交付できることになりました。各大学等において、社会人等の多様なニーズに応じた様々な分野の学習機会が積極的に提供されることが期待されています。

## 4. 短期集中コースの受講方法

対面或いはサイバー空間を通じた授業となります。対面は人数制限がありますので事務局にご相談ください。サイバー空間授業について：12月の遠隔授業参加希望の方には Teams オンラインにて案内いたします。（別途、メタバース空間を開発中で C G 等を改修中です。1月に公開予定。）

## 5. 受講費用

受講料は無料です。

## 6. 受講申請手続

- |            |   |
|------------|---|
| (1) 申請期間   | 受講希望科目日の前日午前中   |
| (2) 受講申込方法 | 受講申込エクセルファイルに必要事項を記入・捺印して、パスワード付き電子ファイルにて送付。  |
| (3) 提出先    | 〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学航空宇宙生産技術開発センター<br>生産システムアーキテクト・リーダー育成プログラム事務局<br>E-mail: <a href="mailto:ipteca@t.gifu-u.ac.jp">ipteca@t.gifu-u.ac.jp</a> |
| (4) 受付結果   | 本人宛にE-mailで連絡します。   |

## 7. 個人情報の取扱い

提出された申請書等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、審査システムに登録されますが、申請書等及び登録された個人情報は、岐阜大学工学部、航空宇宙生産技術開発センターが責任を持って管理します。受講資格審査終了後は、この個人情報を次のいずれかに該当する場合を除いて利用することはなく、第三者に開示することはありません。①合格者について、受講手続に必要なデータを使用する場合、②受講者について、カリキュラム登録、成績管理等、本人が受講するうえで必要な事務にデータを使用する場合、③受講者選抜に係る統計・調査・分析のために使用する場合（ただし、この統計・調査・分析に従事する者は特定の者とし、公表する場合、個人識別ができない状態で行います）

## 8. 問い合わせ先

〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学航空宇宙生産技術開発センター  
生産システムアーキテクト・リーダー育成プログラム事務局  
E-mail: [ipteca@t.gifu-u.ac.jp](mailto:ipteca@t.gifu-u.ac.jp)

ホームページの「PAL育成講座」「短期集中コース」に 受講申込エクセルが添付されています。

[短期集中コース アーカイブ - 航空宇宙生産技術開発センター | 東海国立大学機構 \(gifu-u.ac.jp\)](#)

## 9. 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対応

令和5年5月8日以降の新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う本学の対応について、下記をご覧ください。

[令和5年5月8日以降の新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う本学の対応について | 重要なお知らせ | 国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 \(gifu-u.ac.jp\)](#)

## 【追加科目募集】 令和5年度 P A L 短期集中コース 科目表 Ver. 2.00

科目名	授業の形式	日程	講師氏名（現在の所属）【実務経験年数】	時間数（h）	狙い
事例紹介（実演含む）： VR・MRを用いた業務改善 AI搭載ロボットの実演	対面 + サイバー空間	12月14日（木）16:30-18:00	三宅 英治 その他（エヌテック）	1.5	VR・MR（ホロレンズ）を用いた会社の業務改善事例の紹介、AI搭載ロボットを用いたピッキング工程改善の実演をしていただき、その有効性や導入の課題などを相互に議論する。  対面参加の場合は、ロボットの实演を体感いただけます。
航空機開発の流れ	対面 + サイバー空間	12月21日(木) 10:30-12:00	高橋 晃作（川崎重工業）	1.5	航空機開発の全容（設計、生産、品質保証）を概観する。
航空機装備品の生産技術	対面 + サイバー空間	12月21日(木) 13:00-14:30	久保 和彦（ナブテスコ）	1.5	航空機の装備品製造における現状の課題や将来展開について学ぶ。
	対面 + サイバー空間	12月21日(木) 14:45-16:15	福井 淳（ナブテスコ）	1.5	フライトコントロールシステムの基盤である油圧アクチュエータについて学ぶ。

（注1）【追加科目募集】につきましては、【特別枠】【一般枠】企業の社員様とも、ご興味ある全科目申込頂けます（受講可能科目数の制約は特にありません）。

（注2）対面授業： 岐阜大学 航空宇宙生産技術開発センター内のセミナー・エリアで行います。

（注3）サイバー空間授業： 12月の遠隔授業参加希望の方には Teams オンラインにて案内いたします。

別途、メタバース空間を開発中で、12月1日（金）【経営の基礎】にて受講生のメタバース空間への参加がうまく確認を完了しました。現在はCG等を改修中です。1月に公開予定。

（注4）稀なケースとして、講師都合により日程が変更になる場合があります。

